

ゆわん 「湯湾老人クラブ仲よし会」

大島郡宇検村湯湾 1005

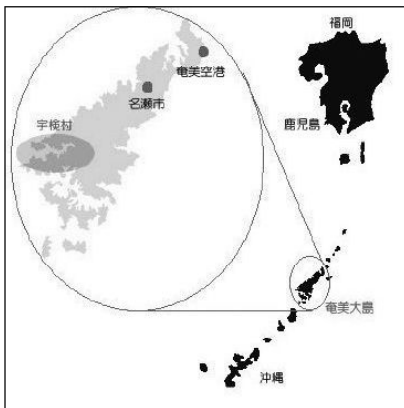
発表者：渡 秀 美

ただ今ご紹介をいただきました「湯湾老人クラブ仲よし会」の会長渡でございます。

「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」についてお話をいただき、応募について検討をし、自分たちが常日頃からしている活動を中心に応募いたしましたところ、ジャンボ宝くじではありませんが、大当たりをいたしまして本日の発表となった次第です。

● 宇検村の紹介

宇検村は、鹿児島県の南方383km、奄美大島の南西部に位置し、人情味溢れる南の奥座敷とも言われます。奄美に来られる機会がございましたら、どうぞ足を運ばれてください。お待ちしております。



村の面積は90%を森林が占め、高い山々が焼内湾を囲んでいます。入り江沿いに14の集落が点在し、村の玄関口にあたる赤土山の県道沿いには約4kmにわたるハイビスカスロードに、色鮮やかなハイビスカスが咲き誇っています。

海拔649mの南西諸島一の高さを誇る湯湾岳には、アマミノクロウサギをはじめ、学術上貴重な動植物が多種生息しており、頂上一帯は昭和49年2月に国定公園に指定されています。

また、昭和44・45年頃のパルプ工業が盛んな時代には、3社のチップ工場が稼働し活気づいておりましたが、外材等の輸入によりその後減少し、一時は全社撤退しましたが、現在「宇検林産株式会社」1社が操業いたしております。

一方波静かな焼内湾では養殖が盛んに行われ、クルマエビや近年では黒マグロ等も本土へと出荷され、大変好評を得ているようであります。

◆活動事例（湯湾老人クラブ仲よし会）◆

● 集落の紹介

さて私達湯湾老人クラブ仲よし会のある湯湾集落は、U字型の入り江の一番奥、役場を中心に郵便局やJA等金融機関や公共機関の所在地でもあります。

平成22年9月末日で世帯数264戸、人口は男256人、女263人の計519人で65歳以上の人口は130人で、高齢化率は25%となっています。



宇検村は高齢化率が非常に高く、37.6%と県全体をみましても大変高いのが現状です。

● 仲よし会の紹介

湯湾老人クラブ仲よし会は昭和初期に結成され、集落に居住する高齢者の親睦、老後の福祉の増進、集落の環境美化活動及び健康保持を図ることを目的としています。

会員数130人で、加入年齢は数え年70歳からです。

毎月15日の定例会と毎年1月の第2日曜日に集落の青年団主催による敬老会、8月の豊年祭における八月踊り、八月唄の継承、高齢者スポーツ大会への参加、知的障害者施設の運動会への参加等を主な活動としています。



● 定例会

毎月15日の定例会は入会したばかりの1年生が朝9時から会場設営に当たり、戸を開け掃除機をかけて机、いす等を並べ、女性が茶菓子の準備をします。毎月の出席者は60～70人で午後1時に開会します。

会長の挨拶に始まり、2カ月の出来事や協議事項等が終わるとお茶会となり、お互い世間

◆活動事例（湯湾老人クラブ仲よし会）◆

話をしながら、唄や踊りをして楽しく会を盛り上げています。時には外部の講師を招き講話を聞いたり、保健師から健康に関する話や運動を教わったり、会員の中で特色ある技術を持った方の話を聞いたり、軍隊で活躍した体験話を興味津々に聞いたり、時間のたつのも忘れるほど毎月の定例会を楽しみにしております。

● 美化活動

昭和60年に当時建設業を営んでおられました丸十組社長重純藏氏より花園の土地200平方メートルと多額の寄付金をいただき、その後記念碑を建立して四季の花木を植栽し私達老人クラブが管理をしています。



毎月定例会の日の早朝6時30分から花園の手入れ作業があります。前日の夜に会長から「明日は花園の手入れ作業と定例会がありますので、多数の会員の皆さまのご協力をお願いします」とマイクを通じて放送があります。

毎月20人前後の参加があります。

男性は花木の剪定、女性は草取りと約1時間かけて作業をしております。

会長や役員の方々が苗木を購入してきて作業の日に植え付けをして、四季折々の花を咲かせております。また、毎朝新入会員の方が4人交代で花園に水かけをしております。

道行く人々が「綺麗だね」「手入れが行き届いているね」と声をかけてくれます。これからも大切に育成していかなければならないと思うことでもあります。

● 八月踊りと唄の継承

毎年旧暦の8月第2のみずのえみずのこの日に、恒例の豊年祭が開催されます。

今年は去る9月20日に行われました。

県内市町村でも執り行われていると思いますが、湯湾集落の五穀豊穡を祈願する行事でこの日は幼児から壮年団まで、豊年相撲が盛大に執り行われます。

その1週間前から毎晩八月踊りと唄の練習があります。昔からの農作業や生活に密着し



◆活動事例（湯湾老人クラブ仲よし会）◆

た唄で八月唄として歌い継がれ、老人クラブの会員を中心に唄の順序、歌詞などに間違いがないかと指導に当たっています。

豊年祭の当日は、老人クラブの会員も全員相撲や踊りなどを見物します。

昼間の行事が終わり、夕日が沈み、7時頃から会館の広場で二重三重の輪になり、飲み物なども振る舞われ、中秋の名月を仰ぎながら大勢の人々が唄や太鼓の音に合わせ、時間の経つのも忘れ八月踊りもクライマックスに達することでした。

去る8月には「湯湾集落八月踊り歌詞集」が保存会から発行され、各家庭に配布されました。永年の会員の伝承に対する熱意が達成されたものだと喜んでいる次第です。

● まとめ

そのほか、校区内小・中学校の運動会への参加等年間の行事計画に基づき、湯湾老人クラブ仲よし会は頑張っております。

洗いざらい活動をご紹介しましたが、どこか参考になればありがたく、明日への励みにもなると思います。

ご来場の皆さま、これからは自己の趣味を大いに生かして相互のふれあいを大切に「年は取っても心は二十歳」の精神で、さらなるご健勝とご多幸を願ってやみません。

ご静聴ありがとうございました。